

スウェーデン・ ルンド大学への交換留学

総合科学部 社会総合科学科 4年
佐野 みどり (さのみどり)

スウェーデン語の授業の先生と一緒に



ルンド大聖堂



ルンド大学の図書館前にて

ルンドでの生活

私は2019年8月から半年間、スウェーデンのルンド大学に交換留学していました。ルンドは町全体がキャンパスといわれています。町の中を歩いていると知らぬうちにルンド大学の敷地内に入っているというところは多々あります。ルンド大学は学生数が北欧最大であり留学生が非常に多く、その数は3000人程です。そのため、ほぼ全世界の人達と関わることが出来ます。

私はルンドで寮生活ではなく、半年間ホームステイをしていました。ルンドは学生数が非常に多いことからアパートなどは争奪戦になります。そこで、私はアパートや寮での生活ではなくホームステイでの生活を選択しました。スウェーデン人の生活スタイルを間近で感じる事ができたのはとても貴重な経験になりました。ホーム

ムステイ先での会話は英語だったので私がスウェーデン語の勉強をしていたのでホームステイ先の子どもたちとは時々スウェーデン語で会話していました。そのおかげで英語だけでなくスウェーデン語の上達も早かったように感じました。また、スウェーデンの人は環境問題に興味を抱いている人が多いように感じました。ホームステイ先には4人の子ども達がいたので一番下の子(9歳)が既にヴィーガン(※)の選択をしていたことにはとても驚きました。理由を聞くと、学校の授業で動物製品を生み出す畜産業が地球規模の環境汚染を引き起こしているという事を知ったからだそうです。ルンド大学公式のSNSで行われた調査でもヴィーガンの人の割合が半分を占めていました。そのため、どこのお店に行ってもヴィーガン専用のメニューが当たり前のように置いてありました。誰もがヴィーガンを選択できるような社会になっていました。

大学での授業

私は半年間で4つの授業を選択していました。スウェーデン語の授業(レベル1、2)、スカンジナビア半島におけるジェンダーに関する授業、そして言語学に関する授業、そして言語学に関する授業です。私は、以前よりジェンダー研究に興味を抱いていたこともあり、男女平等が最も進んでいる国の一つとされているスウェーデンで開講されているジェンダー研究の授業を選択しました。すべての授業においてですが、グループワークが多かったです。思うように自分の意見が言えないことがある授業、そして言語学に関する授業です。私は、以前よりジェンダー研究に興味を抱いていたこともあり、男女平等が最も進んでいる国の一つとされているスウェーデンで開講されているジェンダー研究の授業を選択しました。すべての授業においてですが、グループワークが多かったです。思うように自分の意見が言えないことがある授業、そして言語学に関する授業です。



言語カフェの様子



ルンド大学生と

する授業、そして言語学に関する授業です。私は、以前よりジェンダー研究に興味を抱いていたこともあり、男女平等が最も進んでいる国の一つとされているスウェーデンで開講されているジェンダー研究の授業を選択しました。すべての授業においてですが、グループワークが多かったです。思うように自分の意見が言えないことがある授業、そして言語学に関する授業です。



大学主催のスポーツフェスティバルの様子

多々ありましたが、グループのメンバーに助けってもらいながら授業を受けていました。留学中は何事も自分で決断し実行していかなくてはなりません。そのため、自分が発言したことは責任を持つことができるようになります。また、責任を持つことにより自身に自信をもつことができるようになりました。新型コロナウイルスの流行により海外へ留学することは難しくなっていますが、留学できるチャンスがあれば皆さんもぜひ挑戦してみてください。

My Life in Tokushima

徳島大学で、未来へ向かって



留学生
滞在記

大学院 薬科学教育部 創薬科学専攻 2年
孫 春朝 (そん しゅんちよう) [中国]

中国の山東省出身の孫春朝と申します。中国の多くの若者と同じように、私も子どもの頃からずっと日本のアニメを楽しんでいます。今考えると、アニメを見ているときに日本語を習わなかったのは少し残念ですが、日本という国に対する興味は高くなっていました。大学2年のとき、友だちに勧められて学内の日本語教室に入ってから日本語の勉強を始めました。3年生になり大学院への進学を考えていたときに、日本にいる親戚からのアドバイスがあり、日本への留学を挑戦してみようという決断をしました。そして、現在の指導教員である山田先生に指導を仰ぎ、2018年10月に徳島大学薬学部研究生として入学し、2019年4月に無事、大学院に入ることができました。

徳島に来た当初は、北島の国際交流会館に住んでいました。そこにいた半年はいろいろ大変でしたが、とても楽しかったです。毎日国際交流会館から大学まで自転車通勤するのは、とても大変なイメージがありません。しかし、自転車で乗っていると、時間の流れをゆっくりと感じることができ、心がとても穏やかになって、日本へ来てから学んだこと、感動したこと、楽しかったことなどをずつ



留学生見学旅行@姫路城(筆者:左端)



研究室の旅行@奈良(筆者:前列左端)



日本人の友達と@剣山(筆者:右端)

と頭の中で繰り返し考えることができ、楽しい時間でした。研究室では、先生や先輩方の指導の下で勉強したり実験したりすることができ、毎日自分の成長を感じています。日本へ来る前のとても不安だったときと比べて、自分の価値を肯定的に認めることができるようになりました。指導してくださる先生と先輩方に心から感謝します。

(※) ヴィーガン: 「完全菜食主義者」と訳されることが多く、肉・魚・卵・乳製品などの動物性食品を食べない人のこと。